第５号様式（第９条関係）　　（日本産業規格Ａ列４番）

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年　　月　　日

香川県知事　池田　豊人　殿

報告者　住　所　香川県観音寺市大野原町福田原 241 番地 1
株式会社　パブリック
氏　名　代表取締役　三野　輝男　㊞
電話番号　0875-57-1300

令和７年４月から６月までの間(令和７年第１四半期)の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第 10 条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			令和７年７月 14 日　　７循環第 93522 号		
事業場の所在地			香川県仲多度郡まんのう町大字炭所東字山畑５２４番地８		
県外産業廃棄物	一般的な名称		動植物性残渣、汚泥		
	種類		動植物性残渣、汚泥		
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙参照		
		住所又は所在地	別紙参照		
		排出事業場の名称及び所在地	別紙参照		
	搬入状況		搬入年月	搬入量	
				動植物性残さ	汚泥
			令和７年４月	5,640 kg	0 kg
			令和７年５月	0 kg	0 kg
			令和７年６月	0 kg	0 kg
	保管量		0 kg		
再生品	種類		堆肥		
	性状		水分　44%　　ＥＣ　4.6mＳ／ｃｍ		
	製造量		1,692 kg		
	取引又は出荷の状況		在庫なし		

（裏面）

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	なし
	種　　類	なし
	性　　状	なし
	発　生　量	なし
	処分方法	なし
	処　分　量	なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		３月と９月の自主点検
参　考　事　項		

備考

1　毎年１回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年１月から３月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。

2　県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。

3　当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。

4　記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

5　氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

【株式会社パブリック　まんのう工場】

（別紙）　　令和7年度　　県外産業廃棄物取扱数量管理表

															四半期毎の合計					単位(t)	
番号	県外排出事業者	排出した都道府県	廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	第1期	第2期	第3期	第4期	年間計	協議済の1年当たりの最大取扱数量	残余数量
1	伊勢丸食品株式会社	愛媛県	動植物性残さ	0	0	0										0	0	0	0	0	150,000	150,000
2	OATアグリオ株式会社	徳島県	動植物性残さ	0	0	0										0	0	0	0	0	20,000	20,000
3	株式会社イズミ	徳島県	汚泥	0	0	0										0	0	0	0	0	350,000	350,000
4	大塚食品株式会社　徳島工場	徳島県	汚泥	0	0	0										0	0	0	0	0	50,000	50,000
5	大塚食品株式会社　徳島工場	徳島県	動植物性残さ	5,640	0	0										5,640	0	0	0	5,640	120,000	114,360
6	徳島製麹株式会社　阿波工場	徳島県	汚泥	0	0	0										0	0	0	0	0	50,000	50,000
7																0	0	0	0	0		0
8																0	0	0	0	0		0
9																						
10																0	0	0	0	0		0
合計				5,640	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,640	0	0	0	5,640	740,000	734,360